

第6週(2月8日～2月14日)の集計結果

コメント

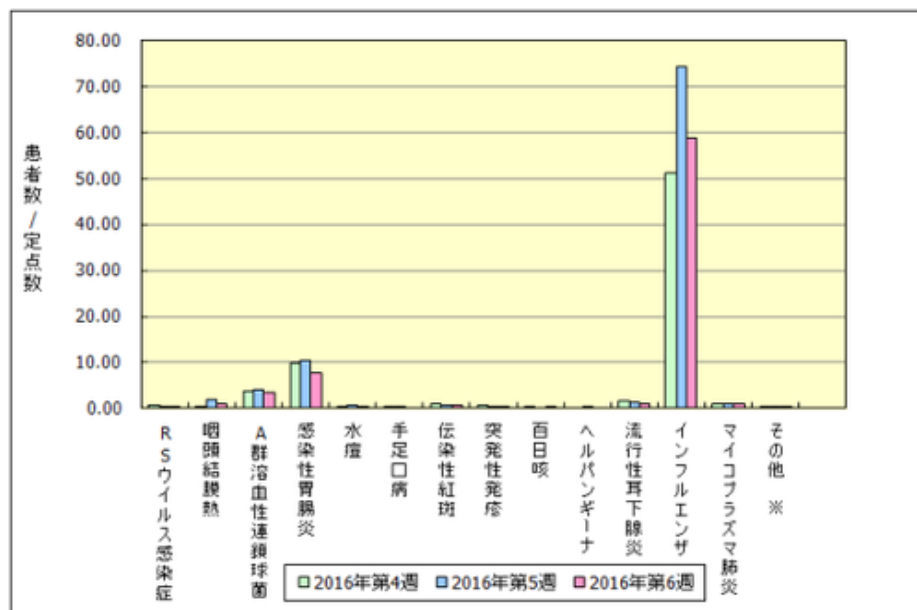
【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり58.7人と、前週の74.4人に比べ大幅に減少しました。八王子市のインフルエンザ定点(小児科+内科)でも、定点あたり49.4人(前週60.4人)と減少していますが、依然、警報レベル(基準値は定点あたり30人)を超えています。

(A型 551人、B型 242人、A・B型両方 1人、型不明 28人)

東京都では、2月12日に「インフルエンザ流行警報」を発表しています。引き続き、手洗い、咳エチケットの励行をお願いします。

○咽頭結膜熱は、定点あたり1.1人と先週より減少したものの、高値です。症状が落ち着いてもしばらく感染性があります。手洗い、うがい、洗顔等、接触感染対策を心がけましょう。



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第6週疾患毎発生状況グラフ

	2016年第1週	2016年第2週	2016年第3週	2016年第4週	2016年第5週	2016年第6週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	21↑	8↓	7↓	8↑	3↓	5↑	52
咽頭結膜熱	3→	4↑	9↑	6↓	27↑	15↓	64
A群溶血性連鎖球菌	27↑	37↑	49↑	53↑	56↑	46↓	268
感染性胃腸炎	163↑	165↑	144↓	137↓	144↑	106↓	859
水痘	20↑	8↓	10↑	7↓	10↑	4↓	59
手足口病	2↑	0↓	0→	1↑	1→	0↓	4
伝染性紅斑	9↑	9→	6↓	13↑	8↓	8→	53
突発性発疹	7↑	9↑	7↓	9↑	5↓	6↑	43
百日咳	0→	1↑	1→	2↑	0↓	1↑	5
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	1↑	0↓	1
流行性耳下腺炎	26↑	20↓	16↓	21↑	18↓	12↓	113
インフルエンザ	30↑	60↑	257↑	717↑	1042↑	822↓	2928
マイコプラズマ肺炎	40↑	35↓	21↓	15↓	14↓	12↓	137
その他※	5↑	2↓	1↓	5↑	2↓	1↓	16

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第6週疾患毎発生状況表

第6週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
～11ヶ月	0	0	0	9	0	0	0	3	0	0	0	9	0	0
1歳	1	1	0	11	0	0	0	2	0	0	0	30	0	1
2歳	1	2	1	9	1	0	0	1	0	0	1	56	0	0
3歳	0	1	6	10	0	0	0	0	0	0	0	56	0	0
4歳	0	3	4	12	1	0	1	0	0	0	1	66	1	0
5歳	0	0	9	7	0	0	3	0	0	0	3	73	1	0
6歳	0	1	9	6	0	0	1	0	0	0	3	84	2	0
7歳	0	0	9	4	1	0	2	0	0	0	1	77	2	0
8歳	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	58	0	0
9歳	0	1	2	5	1	0	0	0	0	0	0	57	2	0
10～14歳	0	4	5	16	0	0	0	0	0	0	2	151	3	0
10～12歳												112		
13～14歳												39		
15～19歳	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	12	1	0
20歳以上	0	0	0	12	0	0	1	0	1	0	0	92	0	0
合計	5	15	46	106	4	0	8	6	1	0	12	822	12	1

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第6週年齢別発生状況表